

2014年（平成26年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	I 府民の参加・行動	施策 No.	2	施策名	環境教育・学習の推進
-----	------------	--------	---	-----	------------

目的、内容	環境教育・学習の場や手法等の提供により、あらゆる世代の環境教育・学習を推進する。			
副次的効果、外部効果等	ESD（持続可能な開発のための教育）の視点による多様な主体の連携により、地域や地球の課題解決に向けた市民と地域の力の向上に資する。			
関係法令、行政計画等	①環境教育等促進法（H23 改正公布） ②府環境教育等行動計画（H24 年度策定）：施策の柱に「人材育成・人材活用」「場の提供・学習機会の提供」「教材・プログラムの整備と活用」「協働取組の推進・民間団体等への支援」を掲げる。			
国等の政策、社会情勢等	①持続可能な開発のための教育(ESD)の10年（2005～2014年）：日本の提案により国連で採択、終了後も推進することで国際合意。 ②H24年6月「環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の推進に関する基本的な方針」閣議決定。協働取組についての取組の方向を新たに規定。			
施策実施に要したコスト（職員人件費を除く）	事業のコスト（千円）	2011年度（決算額）	2012年度（決算額）	2013年度（決算見込額）
	環境目的の本施策が主たる目的であるもの	11,405	11,954	11,817
	事業費の本施策が従たる目的であるもの	30,378	31,904	213,634
	環境以外の目的を含む事業費	194,387	188,923	190,806
取組指標及び実績（施策効果の定量評価）	名称	把握方法	実績	
	① 環境教育・環境学習に参加する府民の割合の変化	府インターネットモニターアンケート（参考値*、2カ年同一モニター）	過去1年間に環境教育・環境学習に参加した府民の割合 体験型：13.3%（2013年）、14.9%（2014年） 座学型：14.6%（2013年）、13.2%（2014年）	
	② 環境活動の場を提供するサービスに接した府民の割合の変化、及び環境行動の動機付けへの効果	同上	環境活動の場を提供するサービス（府以外も含む）を利用経験有：7.4%（2013年）、12.5%（2014年） 存在を認知：22.6%（2013年）、33.5%（2014年） 非認知層よりも認知層の方が、地域の環境保全の取組、環境学習への参加率は高かった。	
	③ 環境情報プラザの利用人数	研修室、実験室等の利用人数	14,257人（2012年度）、13,621人（2013年度）。 2005年度以降は13～17千人の間で推移。	
「主な施策」の進捗状況	名称	進捗状況*	主な事業の名称	事業の実施状況
	企業・NPO等の環境教育支援の仕組みづくり	☆☆	環境情報プラザ管理運営 環境活動団体交流ネットワーク「かけはし」の運営	利用人数は年間のべ13～17千人で推移 登録93団体（2013年度末） 交流会、セミナー等の開催（2012年：2回、2013年：8回）
	教科横断型の環境教育推進、成果の普及の機会づくり	☆☆	小中高校における環境教育の推進	専門外部講師の活用、成果普及の機会づくり 高校における環境関係のコースの設置
	様々なフィールドにおける体験的環境学習プログラムの作成と普及	☆☆	「エコあらかると」の運営	掲載情報件数718件（2013年度末）、登録団体数106件（2013年度末）
			環境学習ハンドブック2014 活動の枠組みづくり	25年度に作成、配布（1,400部） 多奈川ピオトーブエコアップ事業、共生の森づくり活動支援事業等の事業において、多くの府民や企業が連携して継続的に活動できる場・組織づくり、及びその活動の継続を支援した。
※進捗状況：☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画以下の進捗／△計画とは異なる事業内容で進捗				
評価	評価	理由等		
	施策目的の達成見込み	順調に推移	指標値は横ばいまたは増加傾向で推移している。	
	事業の進捗状況	概ね計画どおり進捗		
計画見直し又は改善事項	見直し・改善点の有無	見直し・改善の内容等		
	目標	無		
	施策の方向・主な施策	無		
	工程表	－		
	その他の改善事項	有	取組指標に目標は設定しないが、大きな低下が見られた場合はその要因を分析し、その後の改善に活かす	
関係課室	みどり都市環境室、環境農林水産総務課、教育委員会事務局			

※本アンケートの対象は自己申告制のモニターであり、統計的な手法で府民全体から抽出したものではないため、本結果は府民の状況を統計的に反映したものではなく、参考値として扱う。

環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について